

```

<HTML>
<HEAD><TITLE>アルコール事業法第 3 条第 2 項
</TITLE></HEAD>
<BODY><PRE>
【書類名】 アルコール製造事業許可申請書
【提出日】
【宛先】 経済産業局長殿
【提出者情報】
    【郵便番号】
    【住所】
    【電話番号】
    【商号、名称又は氏名】
    【法人の代表者の住所】
    【法人の代表者の氏名】
    【法定代理人の住所】
    【法定代理人の氏名、商号又は名称】
【適用条文】 アルコール事業法第 3 条第 2 項
【様式番号】 001
【主たる事務所の所在地】
【製造場】
    【名称】
    【所在地】
    【製造設備の能力】
    【製造設備の構造】
    【貯蔵設備の能力】
    【貯蔵設備の構造】
【貯蔵所】
    【名称】
    【所在地】
    【貯蔵設備の能力】
    【貯蔵設備の構造】
【事業開始の予定年月日】
【現に営んでいる他の事業】
【提出原本の目録】
    【原本名】 住民票（申請者が個人である場合）
                登記簿の謄本（申請者が法人である場合）
【添付情報】
    【添付資料】
        （所要資金の額及び調達方法を記載した書類）
        （主たる技術者の履歴書）
        （誓約書）
        （最近の財産目録、貸借対照表及び損益計算書（申請者が法人である場合））
</PRE></BODY></HTML>

```

- 備考 1 「【郵便番号】」及び「【電話番号】」の欄には、日本産業規格 X0201 号で定められている文字を用いる。
- 2 文字は、日本産業規格 X0208 号で定められている図形文字並びに X0211 号で定められている制御文字のうち「復帰」及び「改行」を用いることとし、図は用いてはならない。
- ただし、「【」（日本産業規格 X0208 号区点番号（以下「区点番号」という。）1-58）、「】」（区点番号 1-59）、「▲」（区点番号 2-5）及び「▼」（区点番号 2-7）は用いてはならない（欄名の前後に「【」（区点番号 1-58）及び「】」（区点番号 1-59）を、又は置き換えた文字の前後に、「▲」（区点番号 2-5）及び「▼」（区点番号 2-7）を用いるときを除く。）。
- 日本産業規格 X0208 号で定められている文字以外の文字を用いようとするときは、日本産業規格 X0208 号で定められている漢字に置き換えて記録し、又はその読みを平仮名で記録し、それらの前に「▲」（区点番号

- 2-5) 後ろに「▼」（区点番号2-7）を付す。
- 3 「<」、「>」又は「<」及び「>」によって囲まれた欄名は、日本産業規格 X0201号で定められている文字を用いる。
- 4 「【様式番号】」の欄には、日本産業規格 X0201号で定められている文字を用いる。
- 5 文字の符号化表現は、日本産業規格 X0208号付属書 1 で定められている方式を用いる。
- 6 製造場が2以上ある場合には、「【製造場】」の欄の次に製造場の数の「【製造場】」の欄を設けて記録する。
- 7 貯蔵所が2以上ある場合には、「【貯蔵所】」の欄の次に貯蔵所の数の「【貯蔵所】」の欄を設けて記録する。